

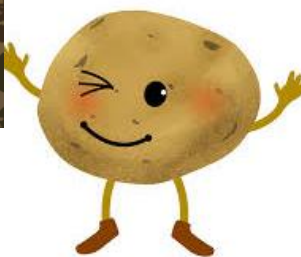
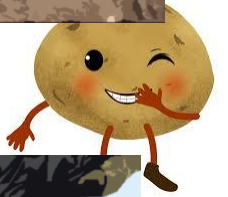
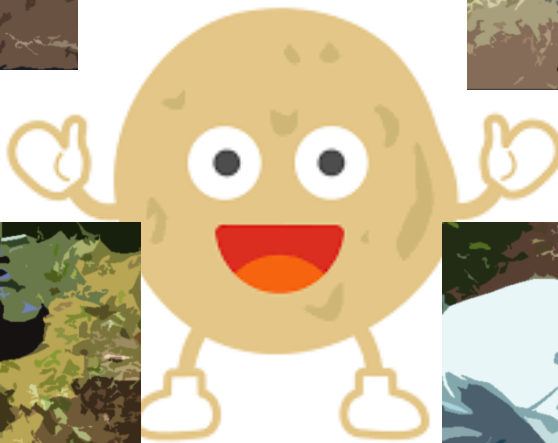
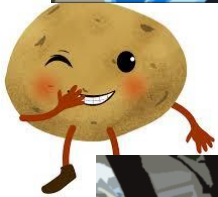
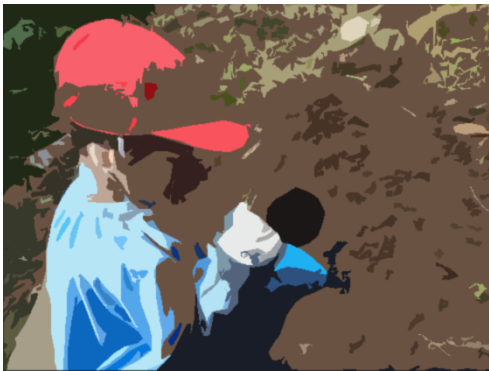


令和5年(2023年)4月21日(金)

# じゃがいもさん！大きくなってね！

桜が散って新緑の季節がやってきました。町のあちこちにツツジがきれいに咲いています。さて、幼稚園では4月18日(火)に校舎裏の畑でじゃがいもの種芋を植えました。みんなで耕したフカフカの畝を少し掘り、お芋を植えてから土のお布団をかぶせ、最後にお水をあげました。大きく育てられるかな？

そういえば、先週畑を耕した時、土の中にじゃがいもがないと訴える子どもがいてちょっとだけ笑ってしまいました。昨年の経験から、畑を掘るとおいもがある思っていたのですね。大人にとっては笑い話でも、子どもには残念な出来事だったことでしょう。でも、これも一つの大切な経験です。知識というものは、経験を少しずつ積み重ね、理解を深めながら定着していくもの。お店でじゃがいもを買うという経験、泥だらけになりながらじゃがいもを掘り起こす経験、そのじゃがいもを食べるという経験、どれも大切な経験です。これらの断片的な経験が成長とともにつながり、知識になっていくことでしょう。幼稚園の子どもたちにはたくさんの経験をさせ、感情を揺さぶり、ことばを添えながらその世界を広げていきたいと思ひます。





ほら、見て！

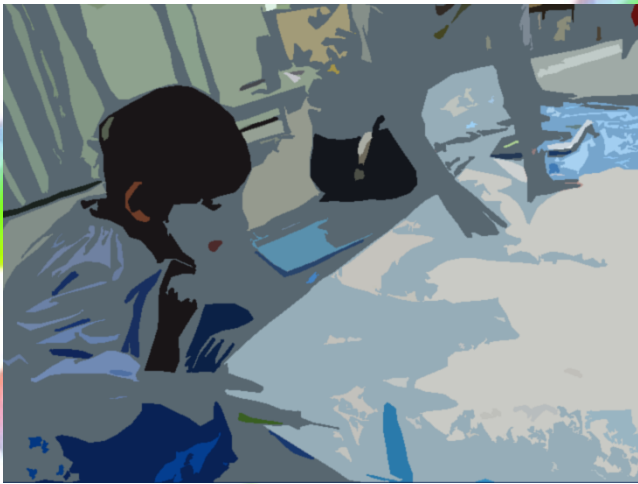


てんとう虫、こわい…

最初はてんとう虫も怖がっていたのに、午後には土の中の虫の幼虫をつまんで周囲を驚かせていました。



じゃがいものおはなしをするよー！みんな見てー！



「個別」の様子。まずは母音でお口の体操！